

東京東江戸川ロータリークラブ

国際ロータリー第2580地区 TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

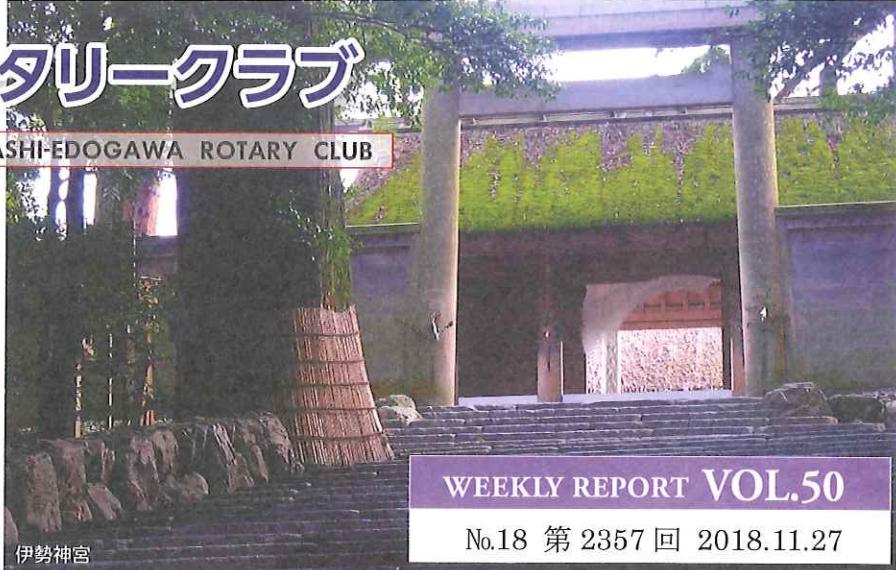
インスピレーションになろう
BE THE INSPIRATION

RI会長 バリー・ラシン



「笑顔こそ奉仕の原点」
輝こう★誇りをもって!

クラブ会長 岡村 利之



WEEKLY REPORT VOL.50

No.18 第 2357 回 2018.11.27

- ◆例会日◆ 毎週火曜日 12:30~13:30
◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀4-1-1 TEL 03(5676)5511
◆創立◆ 1969年9月18日(日本で951番目)

本日の卓話

平成30年11月27日

「第4回クラブフォーラム
(国際奉仕)」

次回の卓話

平成30年12月4日

「クラブ年次総会」

《11月20日例会報告》

点鐘

ロータリーソング「それでこそロータリー」
「四つのテスト」

来賓紹介

◎ゲスト 2名

高橋茂樹氏(ゲストスピーカー)
ウリキ、ケイレブ ジョセフ君(米山奨学生)

◎ビジター 3名

関口眞司氏(東京江戸川RC)
松岡 浩氏(東京本郷RC)
立野秀一氏(東京浅草中央RC)

以上5名

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
31名	22名	78.57%	100%

会長報告

○米山奨学生 ウリキ、ケイレブ ジョセフ君へ米山奨学金お渡し、ご挨拶。



- 第10回米山功労者(メジャードナー)感謝状およびピン授与…阿部君
○第7回米山功労者感謝状授与…平田善信君
○第2回米山功労者感謝状授与…安池君



幹事報告

○第11回全国RYLA研究会のご案内がまいります

会長 ◆ 岡村 利之
副会長 ◆ 一柳 靖人
幹事 ◆ 猪野 弘行

会報・雑誌委員会 ◆ 唐澤 正樹・石橋 正男・田中 保夫
事務局 ◆ 〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774
E-mail:e-edogawa@msc.biglobe.ne.jp http://e-edogawa-rc.com

した。

日 時：2019年2月3日(日)受付9:30～
開会 10:00～ 閉会 16:50
場 所：神戸商工会議所 神商ホール
アリストンホテル神戸
登録料：10,000円
(お弁当・プログラム・報告書等含む)
内容：トークセッション
テーマ「JAPAN RYRA の挑戦」
—RYLAにチャレンジしよう—
特別講演「RYLAセミナーにおける
危機管理のポイント」

分科会等

詳細及び参加ご希望の方は、11月27日(火)例会までにお申し出下さい。

———— 例会臨時変更のお知らせ ————

11月27日(火)

・東京足立RC → 創立42周年記念例会

11月29日(木) ・東京向島RC

→ 夜間例会(社会奉仕フォーラム)

11月30日(金)

・東京板橋セントラルRC → 夜間例会

12月3日(月)

・東京上野RC → 夜間例会(年次総会)

12月4日(火)

・東京臨海東RC → 夜間例会(忘年家族会)

委員会報告

<親睦活動委員会> ・親睦旅行報告。

<ロータリー財団委員会>

・年次基金ポリオ基金の寄付等のお願い。

<青少年奉仕委員会>

・地区インタークト合同活動及び地区ローターアクト代表ノミニ一選挙の報告。

《卓 話》

11月20日の卓話は、国際ロータリー第2570地区ロータリー財団委員会委員長・東京世田谷RC 高橋茂樹氏の「ロータリー財団をもっと良く知ろう！」でした。



高橋様から、謝礼をニコニコに頂戴いたしました



ニコニコBOX

本日入金…¥ 36,000
今期累計…¥ 298,500
基金合計…¥ 2,241,208

関口氏(東京江戸川)…お世話になります。

ニコニコ情報

①本日の卓話は

「ロータリー財団をもっと良く知ろう！」です。

国際ロータリー第2750地区ロータリー財団

委員会委員長・東京世田谷RC

高橋茂樹氏 学ばせていただきます！

小佐田君、塚田君、鈴木君、須賀君、平田君、岡村君、田中君、橋本君…①

阿部君…先日の親睦旅行会では、岡村会長、猪野幹事そして旅行に参加の皆様方にタイへの世話になりました。お陰様で女房共々、有意義な二日間を過ごすことが出来ました。有難うございました。

城戸君…卓話においていただいた高橋様、お話し期待しております。

岩倉君…親睦旅行、楽しかったです。会長、親睦委員長、参加の皆様、有難うございました。

小内君…親睦旅行、ご参加の皆様お世話になりました。妻も大変楽しんだ旅行だったようです。また、餞別のお心遣いを頂いた皆様、ありがとうございました。

永井君…11月18日に親族に結婚を報告する食事を開きました。入籍から1年、ようやく報告ができました。

安池君…親睦旅行お疲れ様でした。妻と参加させていただきましたが、とても楽しかったです。伊勢神宮参拝のご利益で、その後も夫婦円満、仕事の運気も上がってきました。ありがとうございました。

計 15名

創立50周年記念事業
ミャンマー小学校建設プロジェクト
開校式参加報告②

日 時：平成30年10月19日（金）～21日（日）
場 所：ミャンマー ウエーティー村
参加者：一樹、唐澤・ご長男、嶋村、橋本、安池
(50音順・敬称略)

<ビジター>

原町中央RC：佐々木ご夫妻、松永様

石垣RC：大濱様、大浜様、仁開様、前木様

一般：岩堀様、木村様、中島様、西村様、山中様

計18名



< 2日目 一開校式 >

5時のモーニングコールで目覚めると、とてもすがすがしい朝でした。朝食を済ませ7時に出発！いよいよ今日は小学校の完成式です。キンさんをはじめ、フォーエバー・ボランティアグループの皆さん9名が大きなバスでお出迎えしてくれました。



キンさんは日本に留学し、日本の企業に勤めた後、ミャンマーに戻り、現在は日本人向けに人材紹介の仕事をしています。その傍ら、学校を作るボランティアをやっているそうです。私たちのプロジェクトの窓口となり、翌週の50周年式典にも出席いただきました。フォーエバー・ボランティアグループは、最初は主に日本にいるミャンマー人の寄付で学校を建設していたようですが、4校目からは当クラブの支

援で建設し、今回が5校目となります。社会人や学生の集まりで、それぞれの仕事や学校に行きながら、ボランティア活動をされているそうですが、寄付金は全額学校建設費用に充てられ、活動費や移動費用は全て自分たちで負担しているそうです。まだ20代中心の若いボランティア団体ですが、志が高く、とても信頼できる方々だと改めて思いました。

ホテルを出発したバスは、高速道路を3時間ほど北上し途中のミャンマー料理レストランで、現地の米山学友と合流し一緒に食事をしました。昼食後、更に1時間ほど走るとバスは未舗装の細い脇道へ。そこからは急に今までの景色と変わり、田舎の原風景というか、まさに発展途上国と言わんばかりの風景が広がっていました。焼畑や牛に荷車を引かせている姿だけでなく、木と藁を組んでできた民家はお世辞にもキレイとは言えないほどボロボロで、ヤンゴンで見た近代的な風景とは程遠く、本当に同じ国なのかと目を疑うほどでした。そして、しばらくすると私たちは全員バスから降ろされました。ここからは車が入れず、学校まで15分ほど歩いて行かなければならぬからです。

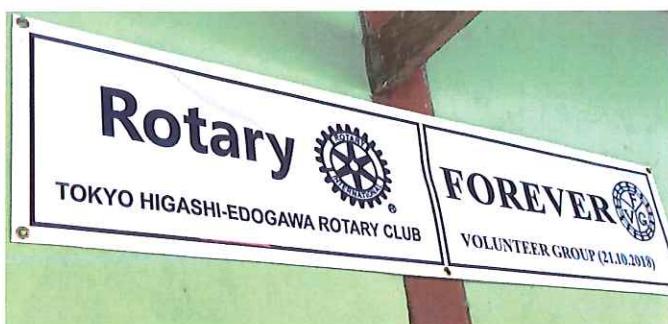
強い日差しが照り付ける中、川沿いを歩くとどこからともなく太鼓や笛の音が聞こえてきました。村人たちが歌と楽器で出迎えてくれていたのです。そして私たちの歩く速度に合わせて、演奏しながら道案内をしてくれました。一層のワクワク感で胸が躍ります。集落に近づき、民家も増え少しづつ生活感が出てきました。と言っても、家畜の豚が走り回り、庭の焚き木でご飯を炊く様子は、今の日本では一切見ない光景です。

ホテルを出発して6時間。やっとたどり着いた小学校の入口では現地の子供たちが、少し緊張した面持ちで私たち一人一人に花束を手渡して歓迎してくれました。校門をくぐると、まず古い校舎が目に飛び込んでいます。旧校舎は木造で、屋根も壁もボロボロ。とても狭く窓も無いため薄暗く、100名以上の生徒が学ぶには決して十分な環境ではないと一目でわかりました。





そのすぐ後ろに新しい校舎が作られ、私たちはすぐに校舎の中に案内されました。新校舎は、太い柱とレンガを積み上げた壁をコンクリートで補強し、屋根も丈夫なトタンで組まれ、窓の数も大きさも十分に確保されたため室内も明るくなりました。旧校舎に比べると、かなり広く大きく、そして頑丈になりました。入口には前回同様、東京東江戸川ＲＣとフォーエバー・ボランティアの名前が入った看板が掲げられ、室内ではたくさんの果物やお菓子が並べられ私たちを歓迎してくれました。



そして、いよいよ完成式の始まりです。まず、私たちが用意したロータリーのロゴ入りバッグと帽子、そして今回、一樹副会長の声がけで一般の方々から集まった 120kg 分の文房具を生徒一人一人にプレゼント。一列に並んだ子供たちに、ロータリアンが交互に笑顔で声をかけながら手渡ししていました。

今回一番感動の瞬間です！渡したときの子供たちの笑顔は忘れられません。



(つづく)

(記：安 池 勇 人)